

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2014年7月3日(木) 10:45~12:20
実施場所	南原小学校 ビオトープ
スタッフ	熊島(高津区)、小林、中原、二見(TRネット)
実施対象	5年生・2クラス(52名)
実施内容	ビオトープの生きもの採取と観察

1 事前準備

スタッフがあらかじめ、池の方で生きものを採取を行い、観察用の水槽に移した。
微生物観察用の顕微鏡の用意をした

2 実施内容

以下のプログラムを、授業時間を延長し55分の中で実施。計2回・2クラス分実施した。

- (1) 生きものの採取の仕方の話
- (2) 生きものの採集
- (3) 理科室へ移動、生きものの観察
- (4) 採集された生きものの解説
- (5) 質疑応答、まとめ。

採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。
雨水をビオトープに引き込む雨どいの清掃を行った

見つけた生物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

- ・シオカラトンボ ・オオシオカラトンボ ・ギンヤンマ ・コシアキトンボ ・オオシオカラトンボ(成体) ・メダカ
- ・ドジョウ ・サカマキガイ ・アズマヒキガエル(成体) ・アカムシ ・ボウフラ ・アオミドロ ・クチビルケイソウ

問題点・気付いた事・その他

- ・4種類のヤゴが確認できた。ビオトープから延びる水路は、ところどころ枝が張り出しそうな場所がある。枝が張り出してくるのであれば伐採をしたほうがよいかもしれない。
- ・大型のアズマヒキガエルが観察できた。
- ・ビオトープ全体をもう少し明るくすればさらに生きものの種類が増えるかもしれない。



ビオトープ 生きもの採集



水路に張り出しそうな場所



大型のアズマヒキガエル



シオカラトンボとギンヤンマ



コシアキトンボ